

あかしの交通事故概況



明石警察署 令和7年2月19日

令和7年1月末

1 兵庫県下交通事故発生状況

	人身事故件数	死者	傷者	重傷	物件事故
令和7年1月末	1,175	8	1,410	74	10,801
前年同期比	-13	-8	+1	-2	+470

2 明石市交通事故発生状況(第二神明道路除く)

	人身事故件数	死者	傷者	重傷	物件事故
令和7年1月末	69	1	78	6	504
前年同期比	-6	+1	-12	+2	+41

2-1 事故類型別発生状況

類型区分	人身事故件数	構成率	死者	傷者
自転車関係事故	20	29.0%	0	20
こどもの関係事故	5	7.2%	0	5
高齢者の関係事故	27	39.1%	0	34
※こども(15歳以下)、高齢	者(65歳以上)は、類型別	発生状況の内数	で、構成率は全発生件数	に対する割合である。
人対車両	12	17.4%	1	12
自転車対車両	20	29.0%	0	20
車両相互	35	50.7%	0	43
車両単独	2	2.9%	0	3

明石市内で、1月24日午前0時13分ころ、交通死亡事故が発生 しました。夜間における、道路横断中の歩行者と車両の衝突によ る事故でした。

〇ドライバーは、・夜間は特に速度を控えめに ・ハイビームの活用 ○歩行者は、・「止まる・見る・待つ」の励行

で、交通事故に遭わない、起こさないように気を

•「明るい服装」と「反射材」の利用 つけてください!!

ハイビームを適切に活用しよう

- 夜間の道路横断中の歩行者と車両の死亡事故は、 車両のほとんどがロービームで発生しています。
- O ハイビーム(走行灯)は前方約100mを照らします。
- 〇 ロービーム(すれ違い灯)の照射範囲は前方約40m。
- ハイビームは歩行者等を早く発見できます。
- 夜間走行はハイビームが原則です。ハイ ビームとロービームを適切に切り替えよう。

2-2 道路種類別

	合計	国道	県道	市道	その他
件数	69	22	10	30	7
死 者 数	1	1	0	0	0

2-3 道路形状別

	合計	交差点	交差点付近	単路	踏切	その他
件 数	69	32	13	17	0	7
死 者 数	1	0	0	1	0	0

2-4 時間別発生状況

	H-1] [E	ול נינו ני	ューヤ	\ <i>I</i> II																				
	昼間帯								夜間帯															
時間	54 (78.3%)								15 (21.7%)															
	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時	1時	2時	3時	4時	5時
件数	5	5	5	3	2	2	2	5	5	5	4	11	3	4	2	2	0	0	1	0	0	0	0	3
死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

